

コンセッション研究部会（第2回）

日 時：6月22日（月）15：00～17：00

会 場：JSC B-1 会議室

出席者：小松史郎（部会長）、萩裕美子（座長）

笠原直香、梶原貞幸、澤内隆、野川春夫、牧村真史、
宮木宗治、宮島啓輔

[オブザーバー] 浅井亮一、石津保美、金子健、菅野秀之、
永井利幸、松本眞一

[事務局] 小林政則、加藤淑子、内田なお子

資料：・コンセッション研究部会の進め方

- ・大型スポーツ施設におけるコンセッション方式の可能性
- ・コンセッションによって収益が期待されるスタジアム事業例（月刊体育施設記事）



おもな議題

- 1) コンセッション研究部会の進め方
- 2) 新国立競技場の施設概要と周辺開発状況および海外事例について
- 3) 会員加入手続について

おもな内容

1) コンセッション研究部会の進め方（小松部会長）

- ・コンセッションはまだ確定している概念はないが、PFI方式と比べ施設の運営比率が高い特徴がある。また運営権を担保に金融機関から融資を受けることも可能。
- ・大型スタジアムやアリーナの改修が迫られる中、多目的利用のために改修された例はまだ無い。
- ・コンセッション方式を実現させるためには、収益が期待できる事業が重要。ネーミングライツは一般的になっているが、テーマパークのようなオフィシャルスポンサー方式の導入も検討できる。
- ・新国立競技場では、BOXシート等のホスピタリティ機能の拡充を計画している。イベント学会として自由な発想でコンセッションを可能にする事業やアイデアの提言をしたい。（3～4案程度）
- ・10月20日（火）に行われるイベント学会の研究大会にて、本研究の中間発表を計画している。

[意見交換]

- ・体育施設として、スポーツ以外のコンサートや文化イベントの開催比率は決まっているのか。（宮木）
- ・明確な決まりは無いが、公共施設のためあまり極端な偏りは難しい。（小松）
- ・民間ではあるが、複合型の大型スポーツ施設として黒字の可能性のある東京ドームの事例は参考になる。（牧村）
- ・日産スタジアムはコンサートで大きな収益を上げている。スポーツだけで収益を上げるのは、当面は難しいと言われている。（萩）
- ・スポーツとスポーツ以外の利用による収益を調査することも提言の裏付けになる。（宮木）
- ・スタジアム周辺を巻き込んだ形で、複合型のMICE事業などの可能性も検討できる。（牧村）
- ・スポーツMICEやイベントプログラムの分科会でもスタジアムマネジメントからパークマネジメ

ント、タウンマネジメントの発想は出ている。(小松)

- ・公設民営型は運営の上で様々な規制があるが、コンセッション方式はその規制を緩めることができる重要な可能性を持っている。(牧村)
- ・東京ドームは開業時から展示会場の機能を併設した。スポーツ施設では珍しい事例だったが、集客力があり利益を出している。新国立競技場でも稼げる事業として展示会等が鍵になる。(梶原)
- ・東京ドーム等、民間のノウハウを上手く取り入れるべき。(宮木)
- ・コンセッション研究部会では、夢のような案と現実的な案と2つの方向性で研究したい。(小松)

2) 新国立競技場の施設概要と周辺開発状況および海外事例について (担当：宮島)

- ・新国立競技場の立地と周辺エリアの土地所有者説明。
- ・都心に位置して交通アクセスにも優れているが、イベント開催時以外は人がいないことが課題。
- ・人工地盤の下は博物館とコンベンションスペースを配置。設計サイドではこのエリアを賑わいのゾーンに位置付けている。
- ・ホスピタリティ機能の充実を図るために、10人程度が観戦できるBOXシート(年間シート)を約70室計画。
- ・スカイブリッジのデッキスペースもイベントの会場として多目的に使用可能。
- ・海外スタジアムの事例紹介。(トゥイッケム、メルセデスベンツアリーナー、ウェンブリー) いずれも充実したホスピタリティ機能を有して、企業の社交の場やビジネスの場として有効に活用されている。

[意見交換]

- ・アメリカ型の事例はどうか。大リーグの球場には、面白い屋根が採用されていたり、ユニークなスタンド形状などが目につく。(野川)
- ・アメリカはエンタメやIT活用などの事例が参考になる。例えば、来場客がモバイルで注文したドリンクやフードが、観覧席に届いたり売店に用意されているサービス等もある。(宮島)
- ・新技術と海外事例の勉強をしたい。次回かその次に専門家からレクチャーを受けたい。(小松)
- ・公共施設と民間企業の事例や国内外の事例の研究を重ねて提言としてまとめたい。(萩)

その他

3) 会員加入手続について (小林事務室長)

●今後のスケジュール

第3回：8月10日(月) 15:00～17:00 JSC B棟プロジェクトルーム

第4回：9月10日(木) 15:00～17:00 JSC B棟プロジェクトルーム